

# 思春期講座を行いました【6年生】

R5.12.1

市の健康増進課の職員を講師として、6年生を対象に思春期講座を実施しました。児童は、第2次性徴や新しい命が誕生するしくみなどについて学習しました。



児童の感想・ふり返りをいくつか紹介します。

- 赤ちゃんが生まれるということは、当たり前ではないことが分かった。自分たちは、望まれてこの世に生まれてきたのだと思って、嬉しくなりました。
- 4年生で学習したときよりも、命の重さを感じることができました。
- 身近に妊婦さんを見かけたら、声を掛けたり、席を譲ったりしたいです。
- 思春期には、相手のことを気遣って生活することも大切だと思いました。
- 思春期だからこそ、外見や変化の有無などについて、相手をからかってはいけないと思った。
- 祖先から受け継がれてきた命を、大切にしようと思いました。
- 1億以上の新しい命の可能性の中から、自分が生まれてこられたのは奇跡だと思った。
- 改めて、自分を産んでくれた両親に感謝したいです。

学んだことを、これからの生活の中で役立て、よりよい学校生活・日常生活を送ってほしいと思います。